(表面)



雲仙市地域産業雇用創出チャレンジ支援事業移住支援金交付申請書

年 月 日

雲仙市長 様

申請者

〒859−1107

住所 雲仙市吾妻町牛口名714番地

電話番号 090-3838-3111

E-mai OOOO@city.unzen.lg.jp

雲仙市地域産業雇用創出チャレンジ支援事業移住支援金交付要綱(以下「要綱」という。) に基づき、以下のとおり申請します。 下記確認事項のAまたはBに「〇」を記入ください。

記 「B」を選択した場合、補助の対象となりません。

1. 確認事項(該当するアルファベットに「○」を付けてください。)

		•
要綱第9条(返還請求)に記載された 内容について	A. 誓約する	B. 誓約しない
要綱第11条(個人情報の取扱い)に記載 された内容について	A. 同意する	B. 同意しない
申請日から5年以上継続して、市に居住し、かつ、就業・起業する意思について	A. 意思がある	B. 意思がない
(<mark>就業の場合のみ記載</mark>) 就業先の法人の代表者又は取締役などの 経営を担う者との関係	A. 3親等以内の親族に 該当しない	B. 3親等以内の親族に 該当する
(テレワークの場合のみ記載) 雲仙市への移住の意思について	A. 自己の意思である	B. 所属からの命令であ る。

2. 補助金の内容(該当する欄に「○」を付けてください。)

光点、批曲	ж .		O III.##	世帯の場合は同時に移住した家族の 人数 (1の申請者は含まない)	3人	
単身・世帯単身	O	世帯	世帯員のうち18歳未満の者の人数 (申請年度の4月1日現在)	2人		
補助金の種類		就業		起業	○ テレワーク 関係	人口

3. 移住後の生活状況 (テレワークによる移住者のみ記載)

勤務先会社名 及び部署	株式会社〇〇〇		
住所	〒○○○-○○○ 東京都○○区○○△丁目○○番地○○		
勤務先へ行く 頻度	週 ・ 月 ・ <mark>年</mark> 5回程度/行くことはない/その他()		

転出元の住所について、申請者の「戸籍の附票」に記載されている期間及び住所を記入ください。 東京23区内に在住している場合

(裏面)

4. 転出元の住所

過去10年間のうち5年間また転入前1年間23区在住が要件

※10年以上前までの住所について空白期間がないよう記入してください。

期間	住所
平成8年4月1日 ~ 平成26年3月31日	長崎県雲仙市吾妻町牛口名 714 番地
平成26年4月1日 ~ 平成26年10月1日	長崎県長崎市○○町○○番地
平成26年10月2日 ~ 平成27年3月31日	東京都●●市○○町○丁目○○番地
平成27年4月1日 ~ 平成30年3月31日	東京都■■区○○町○丁目○○番地
平成30年4月1日 ~ 令和2年3月31日	東京都▲▲区○○町○丁目○○番地
令和2年4月1日 ~ 令和4年3月31日	東京都●●区○○町○丁目○○番地

5. 東京23区への在勤履歴(東京23区に勤務している方のみ)

東京23区に勤務していた企業から証明してもらった就業証明書 に記載されている期間、就業先名称、住所を記入ください。 東京23区内に通勤している場合

過去10年間のうち5年間また転入前1年間23区就業が要件

※転入直前の10年以上の在勤履歴について空白期間がないよう記入してください。

期間	就業先名称	就業地住所
平成8年4月1日 ~ 平成26年3月31日	••••	長崎県雲仙市吾妻町牛口名 714 番地
平成26年4月1日 ~ 平成26年10月1日	△△△株式会社	長崎県長崎市〇〇町〇〇番地
平成26年10月2日 ~ 平成27年3月31日		東京都●●市■■町○丁目●●番地
平成27年4月1日 ~ 平成30年3月31日	有限会社■■■	東京都■■区▲▲町○丁目○○番地
平成30年4月1日 ~ 令和2年3月31日		東京都▲▲区●●町○丁目○○番地
令和2年4月1日 ~ 令和4年3月31日	株式会社〇〇〇	東京都●●区▲▲町○丁目■■番地
年 月 日 ~ 年 月 日		
年 月 日 ~ 年 月 日		
年 月 日 ~ 年 月 日		